

前期の振り返りをもとに 次へ！ ～応援メッセージ(夢カード)ご記入のお願い～

三省まつり、角館のまつりなどで盛り上がりを見せた9月もあっという間に過ぎ、来週は前期の終業式。今、学校では、前期の取り組みを振り返り、「自分」や「自分たち」の前期の成長を確かめる時期を迎えています。今年の新たな取り組みの「夢カード」は、「自分の成長」を確かめるものです。「将来の夢や目標」と「今の自分」を結び付け、めあて意識をもって「自分の生活づくり」に向き合えるようにするために大事にしていること。それは、月ごとの振り返りをもとに、「次の段階の自分」を意識し、「何にどのように取り組むのか」ということを明確にして、学校や家庭での「生活づくり」にあたることです。

前期末を間近に控え、月ごとの振り返りをもとに「前期の振り返り」を行っています。自分の将来の夢や目標に近づくために考えたアイデアについて、「あきらめない心・チャレンジ精神」でどれくらい実行することができたかを振り返ります。そして、次は「どの段階を目指すのか」ということを意識させたいと考えています。また、友達と認め合ったり励まし合ったりすることができるように「友だちから」という欄も設け、お互いのがんばりや振り返りを共有できるようにしています。前期末には、「夢カード」を持ち帰りますので、「(前期)おうちの人から」の欄に、お子さんに向けた応援メッセージをご記入ください。それらを後期の取り組みにつなげていくことができるように働きかけていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

6年生の振り返りから

○算数の応用問題を覚え、別のやり方なども覚えることができたので良かったです。後期は。家に木がたくさんあるので、切り方や道具の名前、使い方を覚えたいです。

(将来の夢:「みんなが喜ぶ家を作れる大工になりたい。」) (6年 S.)

○学習で、算数を一生けん命がんばりました。生活では、早ね早起きをいっぱいがんばりました。体力・気力アップでは、毎日、腹筋を20回がんばりました。後期もがんばりたいです。

(将来の夢:「大工になりたい。」 目標にしている人:「近所の大工さん」) (6年 T.)

○前期は、体調管理と早ね早起きをしっかりとって、テストでもいい点数をとれたのでよかったです。後期は、授業に集中したいです。

(将来の夢:「自分がにぎったすしをおいしいと言ってもらえるすし職人」) (6年 H.)

ニコニコ米の稲刈り(10/2)

☆週明けの10月2日(月、9:25~11:00の日程でニコニコ米の稲刈りを行います。今年もハサガけをする予定です。ご都合がございましたら、応援やお手伝いにぜひおいでください。



実るほど 頭を垂れる 稲穂かな (収穫を待つ稲穂たち)

昨年の稲刈り作業の様子

<子どもたちのふり返しから②>

- ”三省まつりでがんばったこと” ぼくには、今年は三つの出番がありました。三省まつりの係もやりました。自分の出番をしっかりとまじめにやることができました。手おどりでは、今まで習ったことをやって、失敗しないでおどることができました。5年生の劇でも、大きな声でせりふを言うことができました。ふるさと道では、リコーダーを吹かないときは歌って、吹くときには失敗しないで吹くことができました。最高の笑顔と元気をとどけることができました。次には、もっといい元氣と笑顔を見せたいです。
(5年 T.)
- ”三省まつりでがんばったこと” わたしが三省まつりでがんばったことは、係の仕事、劇、ふるさと道、民謡です。係の仕事では、はいけい画などをつり下げました。劇では、せりふをまちがわないようにがんばりました。ふるさと道では、エレクトーンの和音をまちがわないようにがんばりました。三省まつりでは、みんなのために係の仕事をがんばることができたので、今後もいろんな仕事をがんばりたいです。
(5年 K.)
- ”三省まつりでがんばったこと” ぼくは、三省まつりで舞台係として仕事をがんばりました。体育館の横にある用具室にはられている紙を見て、1年生から4年生までの準備をしました。どこに何を置くかをしっかりと確にんしてすばやく行動しました。舞台係全員が協力して活動できたので良かったです。これから、稲刈りやクリスマス集会、米売りなど、協力しないといけない行事が続くのでがんばりたいです。5年生では、今年、1年生の時以来の劇に挑戦しました。せりふがいっぱいあって、覚えられるか心配だったので、せりふをいっぱい練習しました。すると、すぐにせりふを覚えることができました。本番でも、みんな自分の役になりきってやることができました。
(5年 O.)
- ”三省まつりでがんばったこと” わたしは、5年生のクラスでやった「本当の宝物は」の劇をがんばりました。わたしは、ガメツキランドの人の役をやりました。金持ちで、上から目線で、おじょう様っぽく演技をがんばりました。三省まつりの本番、きんちょうして大きな声がだせるか不安だったけど、大きな声ではきはきとできていたと思います。1年生での「おおきなかぶ」以来の2回目の劇をやって楽しかったです。来年で最後なので、1年生から5年生を引っ張っていけるようにがんばりたいです。
(5年 O.)
- ”三省まつりでがんばったこと” わたしは、三省まつりで三つのことをがんばりました。1つ目は三省まつりのための会場設営やそうじです。見に来てくれた人が、気持ちよく発表を見ることができるようにならうとそうじをしました。用具室の物を移動させたりもしました。2つ目は、自分たちの劇です。大きな声でせりふを言ったり歌ったりしました。3つ目は、三省まつりの係の仕事です。高学年として、一生けん命に仕事をすることができました。くり出しの係で、下の学年の人たちをまとめた経験を生かし、そうじやなべっこのときのスマイルグループをまとめていけるようにしようと思いました。
(5年 H.)
- ”小学校最後の三省まつり” ぼくは、三省まつりで「係、狂言、ダンス、合奏」についてのめあてを達成することができたと思います。係では、明るく、かまずに放送することができました。放送してからスタンバイするときも、静かに素早くできました。狂言では、せりふを間違ってしまったけれど、ゆっくり大きな声で演技できてよかったです。ダンスでは、間違えずにふざけないで楽しくおどることができました。合奏では、リズムに合わせて、鉄きんを演奏しました。今日の点数は100点でした。おまけに、グランドゴルフやとん汁もあったので楽しかったです。来年は中学生だけれど、見に来られたら見に来たいです。三省まつりの頑張りを生かして、なべっこや稲刈りなどでも、自分のやるべきことをしていきたいです。
(6年 T.)
- ”小学校最後の三省まつり” ぼくは、小学校最後の三省まつりに、めあてをもって参加しました。めあては、「責任をもって何でもがんばる」です。狂言の太郎役でもしっかりと責任をもって演じることができました。ゆっくり大きな声でしゃべったり、大きな動作ができたのでよかったです。舞台係では、自分の役割が終わった後、5年生が出している物を手伝うようにしました。中学校で劇を演じるときも責任をもって演じたいです。次の行事も、責任をもってがんばりたいです。
(6年 C.)

◎第2回空きビン・空き缶回収(10/14~10/22)

秋休み後、2回目の資源回収があります。ビールビンや一升ビン、空缶(アルミ、スチール)のご準備をお願いします。